

力もえる事の出来る苦みあり

議論の決する處は觀念的の言葉に依つて決するものではない。尤も實を梅し勇敢ある到事団本と梅しつゝも一つの争議に對しても労働階級の利益を擁護する事するだけであるものが果して眞の労働者の味方であり得やうか？ 我々は言葉の上で花ける尤も實を排するものがある。觀念的に争議をある結果に於て労働階級を苦しむる力なき事は反對するものである。我が日本労働者同盟は常に労働階級の現実の利益向上を目的として勇敢に資本家階級に對するものである。單なる労働証の爲に我々の主義を歪曲訂正する力なきことある能く是處信に向つて勇往邁進せんとするものである。

以上

争議發生總件数 四四件

争議取扱組合別

日本労働者同盟連合會	一九	毎年の組合に二枚
全日本労働者同盟	八	
日本労働組合連合會	四	
横濱市電氣和會	一	
伊予川朝鮮労働組合	二	
京浜地方金屬労働組合	二	
横濱金屬労働組合	一	
労働党横濱支部	三	